

# ブライト

B r i g h t n e s s

# ネス

三和グループ社内報[ブライトネス]2022 春号

株式会社三和サービス

三和道路維持株式会社

株式会社エイチ エム エス

サンワ警備保障株式会社

<http://www.group-sanwa.co.jp>

# 84

## 三和グループの イメージキャラクターが 決定しました！

株式会社三和サービス創立50周年を記念し、三和グループのイメージキャラクターが誕生。コンセプトは「三和グループの皆さんとこれから一緒に歩き始めるキャラクター！」です。制作担当は、毎回社内報でお馴染みの4コマ漫画を描いていたというイラストレーター・谷口土史子さん。自然や可愛い動物をモチーフにするなど、いろいろなキャラクターをご提案いただいたなかから、三和サービスの出発点であるビルメンテナンスサービスの「建物」をモチーフにしたキャラクターに決定しました。

さて、この2つの建物は友だちでしょうか？それとも仕事仲間？兄弟？イメージを膨らませてみてください。これからこのキャラクターはいろんなことに出会い、挑戦していくはず。前に向かって歩みつつづけていくワクワク感がしませんか。



本社ビル1F受付横

### 祝 創立50周年!!

創立50周年のお祝いに日頃お世話になっている皆様から美しい胡蝶蘭を沢山いただきました！ありがとうございます。

このキャラクターたちの名前を公募します！  
ぜひご応募ください。

採用者の方には記念品の授与をいたします

#### ● 応募方法は3つあります

1. 右のQRコードをスマホで読み取って、入力フォームに必要事項を明記。
2. 本社Eメール(service-honsha@group-sanwa.co.jp)に必要事項を明記してメール。  
(件名には「キャラクター名の応募」と入れてください)
3. 紙面に必要事項を明記して本社「キャラクター係」宛て郵送もしくは、勤務先事業所の担当者に渡してください。  
(標語応募の時と同じ方法でOK)



#### ● 必要事項

- 1) キャラクターの名前
- 2) 名前の由来
- 3) 応募者の勤務先事業所
- 4) 応募者の氏名
- 5) コメントがあったらぜひ！  
(名前に込めた願いや、2つの建物の関係性など何でもOK)

#### ● 締め切り:2022年5月末日必着

これから皆さんと一緒に歩み出すキャラクターたちを、どうぞよろしく願いいたします。

ぴったりの名前  
待ってるよ！



プチ情報

この社内報の名前「Brightness(ブライトネス)」も2001年に公募し決定したタイトルで、以来21年間、変わらず親しまれています！ちなみにブライトネスの意味は“輝き”。応募者がこのネーミングに込めたのは「一人ひとりが輝ける会社になりたい」という願い。素敵ですね！



### SANWA REPORT 全社員会議

令和4年2月10日(木)開催

今回の全社員会議ではサンワ警備保障株式会社の松岡健代表取締役が「雑感」と題して講話をされました。自分にとって一番大切なもの・ことは?と問うことの大切さを感じるお話でした。誌上でもご紹介します。

### 信念を持って、生き抜く。

サンワ警備保障 / 松岡 健



皆様毎日業務ご苦労様です。今回の講話担当ということで、少しお話をさせていただきます。

さて、テレビで「しくじり先生」というような番組があって、有名人が自身の失敗話をして反省をすると内容でした。私自身も長い人生の中で色々反省することがあります。

最初は家業といいますが、祖父の代からの映画館をやっておりました。それを廃業して、今から思えば無茶な話ですが、大垣市議会議員の選挙に立候補いたしました。これも祖父がやっておりましたが、私の父の代では絶

対に選挙はやらないというのが、家族の鉄則でした。それは、古い言葉ですが、選挙は家が「井戸・堀(へい)になる」ということからでした。「井戸・堀」というのは、選挙でお金を使い過ぎて、家には井戸と堀しか残らないという例えです。しかし、父も他界しておりましたので、勤めてくれる友人もいて、選挙まで半月しかないようなギリギリで私は立候補しました。

幸運なことに、周りの支えがあって当選させて頂きました。あつという間に1期4年が過ぎました。二回目の選挙は落選でした。目の前が真っ暗という思いでした。まさに死んでしまいたいと思いました。これも家族や友人の皆さんに応援して頂いて何とか乗り越えました。

しかし、貴重な経験もさせてもらいました。選挙というのは、ある意味では特別な世界です。それは、普通、選挙は多くの選択肢の中から自分に投票して下さいということですが、例えば市議会議員では有権者13万人からわずか2%の2600票を頂ければ充分当選できるのです。逆にいえば100人のう

ちの98人を敵にすること。すなわち、2人に支持してもらうために、98人を敵するという事です。衆議院選挙でも30万票のうち、35%にあたる11万人の支持により当選できます。しかし、言い換えれば65%は支持してくれません。

先輩議員さんに教えて頂いたことがあります。友達のところへ行って「投票してくれ」とお願いします。当然、友人からは「選挙の時だけ来るのか」とお叱りを受けます。その時、どう答えるか。「選挙だから来たんだ」と、自信をもって言えと。教えてくださったこの先輩議員さんは信念の方で、20年間、年間4回の一般質問で「堤防の護岸工事をやってくれ」といい続けることが必要だと、何十年もかかって何キロもの護岸工事をやり遂げられました。強い意志と自信がないと出来ません。

必要なのは、自分にとって一番大切なもの・ことは何か。信念を持って生き抜くことです。

私も高齢者になり、気力・体力・能力全てにおいて劣ってきました。しかし、人生100年の時代、社会や周りの方々に、少しでもお役に立つよう頑張ります。

## サンワのWw!

作/三宅よしこ No.13



## 私もできる! SDGs 交通事故防止 ~一人ひとりの行動で目標達成が可能!~

最近、ますます耳にする機会が増えてきたSDGs。ご存じのようにSDGsには17の大きな目標(ゴール)があり、それらを達成するための具体的なターゲットが169あります。今回は私たちにとって身近な「交通事故防止」に結びつくターゲットについてご紹介いたします。

SDGsの目標3「すべての人に健康と福祉を」には13のターゲットがあります。その6番目に当たるターゲット(3.6)が「2020年までに、世界の道路交通事故による死傷者を半減させる」です。2020年は過ぎてしまいましたが、SDGsでは2030年まで引き続き追及されているようです。

### 安全第一がSDGsの目標達成に寄与する!

皆さんは普段、通勤等で自動車や自転車を運転する機会が多いかと思いませんか。

近年の自動車は、自動ブレーキや高速走行時の自動運転など、技術開発により性能が向上してきたことで運転者の負担を軽減し、緊急時に

は危険を回避するサポートをしてくれる車種が増えてきました。しかし、運転中によそ見をしたり、スマホを使用しながらの運転は大変危険です。

自動車の性能が向上しても、運転するのは人ですから安全運転を心掛けましょう。

また、自転車はとても手軽でCO2も出ないので環境にも優しく、健康増進にもつながる便利で身近な乗り物ですが、それはあくまでも交通ルールを守ったうえで話です。

SDGsというと、何か大きくて一人で何かできるようなものではないかと思われがちですが、「交通事故による死亡やけがを半分にまで減らす」という目標については、一個人の行動で目標達成が可能なのです。

春は気候も良く、たまには自転車で遠出を、と考えている方もいらっしゃるかもしれません。その際はぜひ交通ルールを守っていきましょう。



● 2021年最優秀作品賞 ●  
**労働安全衛生標語**  
慣れるほど  
忘れてしまうその危険  
習慣づけよう再確認

### ◆◆◆ 編集室から ◆◆◆

令和4年3月3日株式会社三和サービスは創立50年を無事に迎えることが出来ました。数々の山や谷を乗り越え50年という歴史を歩んでこられたのは皆様のおかげです。本当にありがとうございます。

そこで、誕生をいたしましたのがキャラクターです。50年の時を経て大きく成長した彼らと共に新しい門出を迎えたいと思っております。DXなどの時代とともに変化する社会の未来に向けて是非命名をお願いいたします。たくさんの応募お待ちしております!

三和グループ社内報 2022年 春号(令和4年4月25日発行)  
発行所 株式会社三和サービス  
本社/〒500-8286 岐阜市西鶴1丁目52番地  
電話/058-273-5653(代)

Brightness



## DX化はなぜ必要か

2018年9月に「デジタルトランスフォーメーションに向けた研究会」は、DXの課題に関するレポートを取りまとめて公表しました(経済産業省)。

その中で、「2025年の崖(がけ)」についてふれ、DXを実現できなかった日本の未来を示す概念を新たに発表しています。

2025年の崖を乗り越えないと、日本は年間12兆円最大で経済損失を受ける可能性があるとし、企業での取り組みは必須であること、政府主導での推進が必要だと宣言し対応の緊急度合いを示唆した点に注目が集まりました。

### 三和グループでのDX化の取り組み

今年1月と3月に滋賀大学データサイエンス学部教授を招いてDXセミナーを開催しました。今後も2ヶ月に一度DXセミナーを開催します。DXセミナーでは「ExcelVBA」、「Googleフォーム」、「GAS」、「Python」を使って業務効率化を勉強しています。

1年から3年後には、自分たちでソフトを開発して業務効率を図り、そのノウハウを新しいコンサルタント事業へつなげていきたいと考えています。

### 豆知識 「2025年の崖」とは?

経産省主催のデジタルトランスフォーメーションに向けた研究会が2018年のDXレポートで指摘した課題を示すキーワード。企業が老朽化・複雑化・ブラックボックス化した従来型の業務システムの刷新を怠ると、データ活用もままならず、管理コストの増加を招き、新たなイノベーションの創出(DX)を阻む要因になると指摘。それらの問題が顕在化するのには各種基幹業務システムのサポートが修了する2025年ごろで、システム刷新に向けた計画立案、人材育成、設備投資が必要であると警告した。